

令和7年度 事業報告

社会福祉法人
聖徳園

目 次

I.	社会福祉法人聖徳園 理念・基本姿勢	2
II.	法人ミッション・中長期経営ビジョン	3
III.	令和7年度事業総括	4
	法人の取組み事例	8
IV.	地域貢献活動	14
V.	組織図	17
VI.	職員数	18

法人理念

社会福祉法人 聖徳園 福祉観

人々の期待に応え 高い信頼を得るために

- 一. ヒューマニズムにたって高度な専門性を持って人のためにつくします
- 一. 子どもの輝く成長を願い 高齢者・障がい者の良質な生活を支えます
- 一. 地域に目を向け 福祉の係わりを見つけ取り組みます

基本姿勢



経営方針

常に業務の改善により前進します

法人ミッション

子どもたちの成長と高齢者・障がい者の方々の良質な生活を支援するとともに、地域に住む一人ひとりが支え合い、安心して暮らせるまちづくりに貢献します。また、社会のニーズにチャレンジ精神で取り組み、新たな事業・サービス活動の創造に挑戦します。

中長期経営ビジョン



事業総括

令和7年度は、物価高騰や人材確保難など、引き続き厳しい経営環境が続く中、利用者増加に向けた広報・営業活動や各種加算の取得、ICT活用による業務改善などを進め、収支改善に向けた取り組みを実施した。

また、令和8年度に迎える創立60周年を見据え、聖徳園ブランドの構築と発信を目的としたブランディング戦略に取り組み、法人ホームページをはじめとする広報媒体の整備を進めた。

さらに、将来に向けた投資として、健康経営プロジェクトの推進、にしのみや聖徳園の大規模改修実施設計、認定こども園への移行準備など、各種重点事業を進めた。

法人全体の重要事項 実施報告

- ◎令和7年 4月 1日 福井県妊産婦等生活援助事業 ふくい妊産婦支援センター
受託・事業開始
- ◎令和7年12月26日 香里敬愛保育所（園）・中振敬愛保育所（園）・みずき敬愛保育園
幼保連携型認定こども園 設置認可
(同年4月1日より保育所から事業変更)
- ◎令和8年 3月 9日 健康経営優良法人2026（大規模法人部門）認証を取得
- ◎令和8年 3月31日 まちの保健室 しょうとく*まちかどステーション 事業終了
- ◎令和8年 3月31日 ひらかた聖徳園デイケアセンター 事業終了
(同年4月1日よりデイサービスセンターへ事業変更)

主な活動実施報告

- ◎理事会 : 6月6日、6月21日、9月19日（書面）、12月5日、1月8日（書面）、
3月13日
- ◎評議員会 : 6月21日、3月24日

■ 健全な法人運営の推進

令和7年度においても、物価高騰や人件費上昇などの影響により、厳しい経営環境が続いた。

こうした中、各事業所においては、利用率向上に向けた営業活動や各種加算の取得に努めるとともに、ICT活用による業務改善や固定経費の見直しなど、収支改善に向けた取り組みを進めた。

また、部門毎・事業所毎に収益率や人件費率等の経営指標を分析し、課題抽出と改善策の検討・実施を進めた。特に高齢部門においては、不採算事業の改善に向けた検討を行った。

併せて、コンプライアンスの徹底、虐待防止、ハラスメント防止、接遇マナー向上などガバナンス強化を図るとともに、事業継続計画（BCP）の運用・見直しなど、リスクマネジメントにも努めた。

さらに、経営戦略会議を中心に法人本部と各事業所が連携し、戦略的経営の推進と本部機能の強化に取り組んだ。

■ 第2期中期経営計画の遂行および第3期中期経営計画の策定

第2期中期経営計画の最終年度として、各重点課題について進捗状況や達成度の確認を行いながら、本部および各事業所において精力的に計画の遂行に取り組んだ。

第3期中期経営計画の策定にあたっては、第2期中期経営計画での取り組み、中長期経営ビジョンを踏まえ、既存事業の展開の方向性や地域別・部門別の運営方針、新規事業展開の可能性などについて経営戦略会議を中心に議論を進め、法人理念・ミッション・ビジョンをもとに、重点取り組み課題を設定し、計画の策定を行った。

◇ 第3期中期経営計画における重点取り組み課題 ◇

- ① 人材確保・育成の強化
- ② 業務改善の推進
- ③ 健全な財務基盤の構築
- ④ 地域貢献・地域交流・地域連携の推進
- ⑤ 施設建替え・大規模改修・修繕の計画的遂行
- ⑥ 戦略的事業計画への取り組み

事業種別や地域特有の問題、また新たな課題や達成状況に応じて柔軟に計画の見直しを行いながら、計画的遂行をめざして経営環境の変化に対応した事業運営を行う。

■人材確保・育成・定着

～人材確保～

人材確保における採用活動については、外部向け採用サイトの充実や、福祉分野に特化した採用ツールの導入を行い、学生への情報発信力強化に努めた。また、就職フェアでは、法人の魅力や職場の雰囲気や伝わるよう発信内容を工夫し、採用広報力の向上を図った。

学校連携については、一部専門学校との関係構築を進めることができた一方、大学・短期大学・高校とのつながり強化が課題となった。今後は、職員の卒業校訪問等を軸に関係性の拡充を進めていく。

中途採用については、採用ターゲットの整理や募集手法の集約が十分に進まず、採用体制構築が課題として残った。今後は、募集媒体や採用サイトを活用した効果的な職員確保策を進めていく。また、外国人採用については、高齢部門を中心に取り組みを進め、新たに2名の人材確保につながった。

～人材育成・定着～

人材育成・定着支援については、各事業における育成プログラムの方向性や内容の整理・構築が十分ではなく、課題が残る結果となった。今後は、各事業の特性を踏まえた育成体制の整備と、継続的な人材育成・定着支援に取り組んでいく。

■QMS 活動

法人独自のサービス品質管理システムである QMS 活動（クオリティー・マネジメント・システム）では、サービス改善、品質目標、人材育成、内部監査、文書管理の各チームにおいて、これまでの活動成果や課題を検証し、より効果的かつ効率的な活動となるよう、活動内容や運営方法の見直しを行った。

具体的には、サービス改善において、従来の事故・苦情等の年間集計データ分析から、それぞれの事故・苦情等の十分な分析・他事業所への水平展開・是正予防措置に重点を移すとともに、文書管理において、使用していない文書を削除し、文書の使用実態を考慮した管理方法に見直すこととした。

■健康経営プロジェクトの推進

健康経営プロジェクトでは、プロジェクト推進チームを中心に、職員の健康意識向上や心身の健康づくりに資する取り組みを進めた。

また、有休取得率の向上や休憩時間・スペースの確保等の取り組みを実施し、安心して働くことができる法人づくりに努めた結果、「健康経営優良法人 2026 大規模法人部門」の認証を取得することができた。

■ブランディング戦略

令和8年度に迎える創立60周年を見据え、聖徳園ブランドの構築と発信に向けたブランディング戦略を推進した。

法人外に向けたアウトターブランディングでは、ホームページ改修や SNS 運用の準備など、WEBを主体とした情報発信強化に取り組んだ。

また、法人内に向けたインナーブランディングでは、管理者研修や職員への情報共有などを通じ、法人理念や価値観の浸透に努めるとともに、LINE を使用した職員への法人情報発信ツールを活用して、職員間のコミュニケーション促進を目的に、個々の職員の健康活動取り組み内容等を発信した。

さらに、広報紙やパンフレットなど紙媒体についても掲載内容の見直しを行い、対象に応じた効果的な広報活動を進めた。

■施設・設備整備の推進

●「Windows 11」パソコンへの更新

マイクロソフト社による Windows 10 サポート終了に対応するため、各事業所において対象パソコンの Windows 11 搭載機器への更新を実施した。

更新にあたっては、業務への影響を最小限に抑えながら順次入替作業を進め、情報セキュリティ対策の強化にも努めた。

●にしのみや聖徳園の大規模改修の実施設計

にしのみや聖徳園については、施設・設備の老朽化への対応や、より適切なケア環境整備を目的として、大規模改修に向けた実施設計を進めた。

また、工事費用や収支改善効果などについても検討を行い、令和8年度の工事着工に向けた準備を進めた。

法人の取組み事例 1, 2 地域貢献の取組み



施設近隣の公園に保育士が出向いて保育を行い、地域の子育て家庭を対象に、安心して遊べる場や相談・交流の機会を提供している。

季節に関連した保育内容や、ふれあい遊びや歌、絵本などを通して子どもにあそびを提供し、また、スマイルサポーターの資格をもつ保育士により、保護者の悩みを聞き、相談に乗っている。

年間60組を超える親子の方が参加し、一緒に遊んだり、顔見知りとなった保護者同士が交流を持つきっかけになっている。園で実施する地域子育て支援事業（りす組）の存在を伝え、利用につながることで、さらなる子育て支援にもつながっている。



4～6月と9～3月に
月1回行っている



↑ ↓対象児の課題に合わせた個別支援



機能訓練（理学療法・作業療法・言語療法）への多いニーズに対して訓練を受ける施設が非常に少ない現状から、児童発達支援センターが地域に貢献できる事業として、地域児童にも無償で訓練を提供している。地域の年少児、退園児などが利用しており、専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が一人ひとりの発達に合わせた訓練を行っている。日常生活全般についてのアドバイスなども行い、制度に乗らないサービスの提供や年少児はその後のスムーズな施設利用にもつながっている。

法人の取組み事例 3, 4 地域貢献の取り組み



南海電気鉄道 千代田駅構内での販売↑

道の駅「くろまろの郷」花壇植え込み↓

施設利用者とともに地域活動を実施し、誰もが生き生きと過ごすことができる社会環境づくりを推進している。今では南海電気鉄道千代田駅・美加の台駅での焼き菓子・花苗販売と清掃活動、道の駅「くろまろの郷」やコンビニエンスストアの花壇植え込み、支援学校への定期販売、マルシェの参加などに取り組んでいる。施設としても地域貢献活動が定着し、地域にも、心待ちにしておられる地域住民の方が年々増えてきている。



↑子どもの孤立防止を主眼とし発足した「ほっと屋」のイベント↓

縦割りとなっていた高齢・保育・障がいの各分野において、現場職員同士の定期的な交流を契機に、芦屋市内の社会福祉法人が連携し、「誰もほっとかへん」を合言葉に地域福祉の向上に取り組んでいる。あしや聖徳園もこの取り組みに参画し、行政機関や社会福祉協議会との共催イベント実施に加え、月例の「実務者会」や「ほっとかへんネット」として多機関協働支援会議にも参加している。家庭環境や介護など、多様化・複雑化する地域課題を早期に把握できるよう、専門機関との連携や地域住民との対話を重ね、地域全体で支え合う体制づくりを推進している。



法人の取組み事例 5, 6 地域貢献の取り組み



つながる「つどい場」
／にしのみや聖徳園

施設車両をつどい場スタンプラリー送迎車に↑

つどい場ポスター（西宮市社会福祉協議会）↓

地域住民が交流できる場所、つどい場。地域住民から「つどい場の存在を知らない」「参加している場所以外のつどい場にも行ってみたい」等の話があり、NPO 法人やコープこうべ、西宮市社会福祉協議会、西宮市等と共に、つどい場スタンプラリーを開催した。

にしのみや聖徳園は、施設送迎車両によるつどい場とつどい場をつなぐ送迎を行った。スタンプラリーを巡ることで、地域住民の社会参加を促進することに繋がった。



包括講座「高齢者の食とフレイル」
／今津南地域包括支援センター

介護食を試食したアンケート結果↓

定期的に行う包括講座にて、介護食を体験できる講座を開催した。口のフレイルに陥ると「食べる楽しみ」から遠ざかるため、介護食の味や食感を体験し、「これなら歯がなくてもおいしく食べられる」など知っていただくことで、参加者の親また自身の食・フレイルについて考える機会となった。実施にあたっては、地域の薬局・介護食販売企業の協力を得て、様々な味・形態の介護食を試食できる機会とした。



法人の取組み事例 7 障がい理解への啓発（福祉教育）



7
小学生・中学生への啓発活動
／ワークメイト西宮・西宮聖徳園・plus

↑中学2年生約200人への講演、登壇は職員ほか利用者・利用者家族・西宮市社会福祉協議会の方

ワークメイト西宮地域3施設において、令和6年度に作成した小学校・中学校向けの「障がい・障がい者への理解の促進および聖徳園の支援についてまとめた冊子」を中心に、地域の公立中学校にて講演を実施した。

さまざまな障がい特性のある利用者が、地域の一員として自分らしく活動していること、その活動を行うワークメイトは地域にとって必要不可欠な場所であることを伝え、また、障がいは人ではなく社会の側にあることを啓発し、障がいのある人もない人も、ともに支え合い暮らす街づくりをめざすことを伝えた。

今後も、ほかの学校や地域の集いの場でも機会を設け、障がい理解促進活動を推進していく。



↑利用者も登壇し、インタビュー形式にて進行



←
職員にて企画・制作した小学生・中学生向けの冊子
「障がいのこと」・「ワークメイトのこと」をわかりやすく構成している

法人の取組み事例 8 健康経営の取り組み



↑健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）認定証および認定ロゴ

令和 8 年 3 月 9 日、これまでの健康経営の取り組みにより、健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）の認証を取得することができた。

令和 6 年 1 1 月に組織された健康経営プロジェクトメンバーによって、令和 7 年度は、法人の健康経営への方針や計画の周知、様々な取り組みを行ってきた。特に LINE をベースとした発信ツール「ライフ・パイロット」を導入し、様々な取り組み、情報の発信など、職員の健康増進への意識向上に活用した。有給休暇の取得率増、休憩スペースの充実化など各事業・各職員の意識も徐々に向上していることがうかがえる。

今後も職員の心身の健康づくりを進め、さらなるサービスの向上に努めていく。

有給取得率
(令和 6 年)
72.0%
前年 68.9%より
4.5%増加

※令和 6 年対象：9 1 2 名
(正職・契約・嘱託・非常勤)
※有給取得率 = 総取得日数 / 総付与日数 × 100

ライフ・パイロット 配信一覧 (年間配信 7 0 件以上)

「うちの職場の健康チャレンジ」 各事業での取り組み紹介	「私の健康宣言」 職員の健康の秘訣などを紹介	「A (ええ) さんぽ」 施設周辺のお散歩情報	「健康づくりクイズ」 健康にちなんだクイズ 賞品あり
「健康動画の配信」 運動や知識の動画配信	「ストレスチェック」 スマートフォンで回答	「法人メッセージ配信」 理事長メッセージや こころの相談室など配信	「健康保険関連情報」 マイナ保険証などの情報

法人の取組み事例 9 採用活動



↑採用辞令交付での写真。右より三上理事長、新職員2名、坂下理事

令和7年11月29日（土）、法人本部にて、法人として初の特定技能制度を活用した外国人材採用者の入職辞令交付を行った。

入職したのは、ミャンマーから来日した20代女性2名。高齢事業あしや聖徳園での採用となり、半年が経過した。

言語面での課題はあるため、周囲の職員でのフォローを行っている。はじめは緊張もあったが、徐々に職員間でもコミュニケーションがとれ、介護業務に意欲的に取り組む姿が見られている。

今後の外国人材の採用にあたっては、ここまでの受入れの手続き、準備、実績を活かしていく。高齢事業での他施設での採用については検討をすすめていく。



就職フェア（新卒採用）への参加への取り組み

WEB見学／面接が一般的になり、就職フェアの参加学生の減少に拍車がかかったことで、一時期フェアへの参加意義を問われる時期があった。

しかし近年、対面することの価値が見直され、学生の参加も一定数ある状況となってきている。

令和7年度、聖徳園は、学生への効果的な情報発信を工夫するとともに、タペストリーやチームTシャツ、グッズなどを作成し、積極的な参加活動を行った。施設見学や入職にもつながりつつあり、次年度も引き続き取り組みを推進する。



タペストリー↑↓Tシャツ



増上でのプレゼンやオープンブースで学生と対話形式など新しい形の就職フェア「FUKUSHI meets!」の初参加も決定した。（令和8年5月実施）

地域貢献活動

●令和7年度 地域貢献事業一覧●

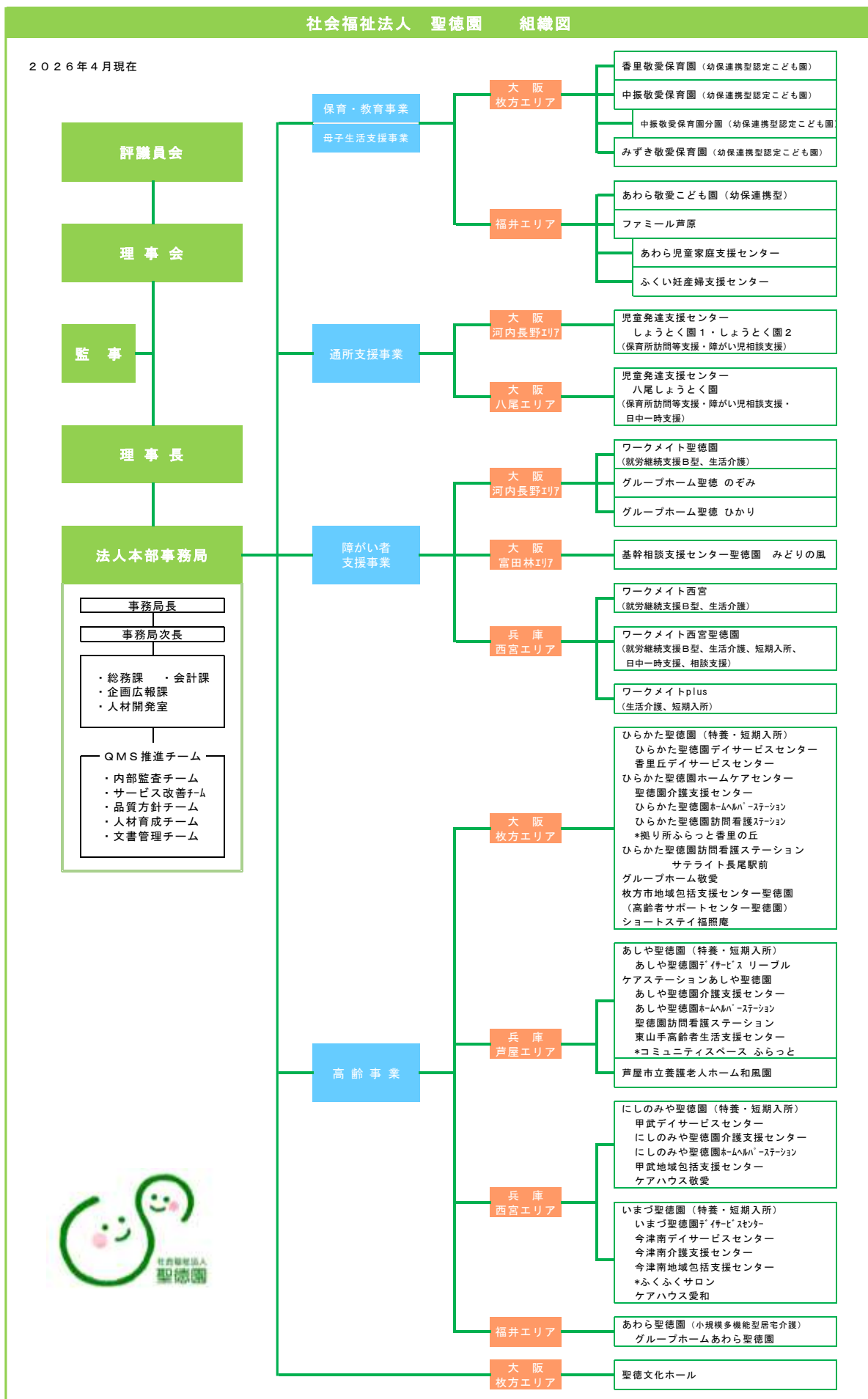
事業所名	取り組み内容	頻度	参加人数
香里敬愛保育所	育児相談	不定期	86名
香里敬愛保育所	こくま組	14回	17組
香里敬愛保育所	地域保育参加	19回	7組
香里敬愛保育所	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	各月2回	23組
香里敬愛保育所	園庭開放	月1～2回	232名
中振敬愛保育所	育児相談	不定期	12名
中振敬愛保育所	こくま組（未就園児対象）	10回	15組
中振敬愛保育所	地域保育参加	月1～2回	7組
中振敬愛保育所	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	月2回	72組
中振敬愛保育所	園庭開放	月1回	152名
中振敬愛保育所	地域子育て支援拠点事業（ひろば・講座・出前保育・わんぱく教室・相	週3回・月1～	1,977名
中振敬愛保育所	高齢者の集いへの参加	1回	15名
みずき敬愛保育園	育児相談	不定期	90名
みずき敬愛保育園	ふれあい体験（0歳および1歳の未就園児対象）	月2回	23組
みずき敬愛保育園	地域保育参加	月1～2回	11組
みずき敬愛保育園	園庭開放	月1回	32名
みずき敬愛保育園	一時預かり	毎日	2,125名
しょうとく園	外来訓練（PT・OT・ST）の実施	1回/1週～4週	308名
しょうとく園	障がい児等地域療育事業（対象地域 河南町、太子町、千早赤阪村）実施	週1回	5名/週
しょうとく園	移動動物園の開催	年1回	約200名
しょうとく園	富田林放デイまつりへの出展参加	年1回	4名
しょうとく園	河内長野サトスポスポーツチャレンジへの出展参加	年1回	3名
ワークメイト聖徳園	南海千代田駅販売・清掃活動	11回	285名
ワークメイト聖徳園	南海美加の台駅清掃活動	11回	336名
ワークメイト聖徳園	寺が池公園清掃活動	11回	336名
ワークメイト聖徳園	河内長野千代田地区自治防災イベント(どんど防災フェス)	1回	60名
ワークメイト聖徳園	キタバフェス(キタバ薬局)	1回	70名
ワークメイト聖徳園	南河内スマイルフェスタ	1回	70名
ワークメイト plus	地区高齢者部会「いきいきサロン」への参加・共同企画	3回	40名程度
ワークメイト plus	近隣中学校 トライやるウィーク 受け入れ	1回	2名
ワークメイト西宮聖徳園	浜脇地区懇談会への参加	1回	10名程度
ワークメイト西宮聖徳園	地域住民への施設フロア一部開放	10回	60名程度
ワークメイト西宮地区合同	浜脇中学校への障がい理解啓発 出張授業	1回	200名程度
あわら敬愛こども園	未就園児の親子教室を開催	2回/週	10組
あわら敬愛こども園	ひとり親家庭や特定妊婦、課題を抱えた世帯を対象にこども食堂まる開催	2回/月	40名程度
ファミリー芦原	経済的に困窮している家庭の児童を対象に学習支援教室を開催	毎週土曜日	10名程度
あわら聖徳園（小規模・GH）	地域高齢者の居場所作りとして、いきいきサロンを開催	1回/月	12名程度

地域貢献活動

あわら聖徳園（小規模・GH）	地域の一人暮らしの高齢者の見守り活動	1回/月	5世帯程度
ひらかた聖徳園 地域連携課	開成校区コミュニティ協議会関係（役員会・定例会、祭り、敬老会等）	13回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	第2層協議体 開成元気づくり会議	6回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	第2層協議体 開成元気づくり教室（ポッチャ体験・交流会）	5回	約230人
ひらかた聖徳園 地域連携課	開成校区福祉委員会関係（いきいきサロン等）	6回	約380人
ひらかた聖徳園 地域連携課	第2層協議体 香陽元気づくり会議	5回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	香陽校区 居場所づくり支援（居場所づくり・自主運営化支援）	13回	156人
ひらかた聖徳園 地域連携課	香陽校区福祉委員会関係（いきいきサロン等）	不定期	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	地域包括支援センター関係（会議、研究会、連絡会等）	9回	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	枚方市社会福祉施設地域貢献連絡会関係	2件	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	大阪しあわせネットワーク関係（レスキュー事業、事例報告会、会議等）	7件	-
ひらかた聖徳園 地域連携課	こもれびカフェ（認知症カフェ）	12回	24人
ひらかた聖徳園 地域連携課	スマ・カフェ（スマホなんでも相談カフェ）	12回	103人
ひらかた聖徳園 地域連携課	よりみち体操教室（ワンコイン・予約不要の体操教室）	48回	633人
ひらかた聖徳園 地域連携課	認知症サポーター養成講座	3回	約105人
ひらかた聖徳園 地域連携課	出前講座・講師派遣（自治会・老人会等）	5回	約240人
ひらかた聖徳園 地域連携課	施設見学会（民児協等）	3回	76人
聖徳園介護支援センター/ふらっと	五常シニアクラブ体操	週1回	8名/回
聖徳園介護支援センター/ふらっと	ラジオ体操	週1回	3名/回
聖徳園介護支援センター/ふらっと	卓球	週1回	6名/回
ひらかた聖徳園訪問看護 ST	枚方市健康福祉フェスティバルへ参加	1回/年	約2,500人
しょうとく*まちかど ST	ラーニング(無料講座)	5回/月	699人
しょうとく*まちかど ST	子育て支援	2回/月	152人
しょうとく*まちかど ST	居場所作り	10回/月	1,602人
東山手高齢者生活支援センター	さくらカフェ	毎週土曜日4回	40名/月
東山手高齢者生活支援センター	東山手フレイル予防教室	5回/年	延55名
東山手高齢者生活支援センター	地区防災会との懇談会	2回/年	延40名
東山手高齢者生活支援センター	地区防災会協働地区巡回（アウトリーチ）	2か月に1回	延20名
東山手高齢者生活支援センター	岩園地区ふれあいサロン出前講座	2回	約100名
東山手高齢者生活支援センター	朝日ヶ丘地区ふれあいサロン出前講座	1回	約80名
東山手高齢者生活支援センター	各老人会新春の集い	3地区3か所	延100名
東山手高齢者生活支援センター	朝日ヶ丘小学校コミスク夏祭り	1回/年	約400名
ケアステーションあしや聖徳園	ハロウィン	1回/年	延60名
ケアステーションあしや聖徳園	ふらっとクリスマス会	1回/年	延80名
ケアステーションあしや聖徳園	すくすく親子スペース	2回/月	延30名
ケアステーションあしや聖徳園	あしやレコードサロン	1回/2か月	延35名
ケアステーションあしや聖徳園	みんなで支える在宅介護 住民参加型研修会	5回/年	延80名
ケアステーションあしや聖徳園	ふらっと movie	1回/2か月	延35名
和風園	体操教室	2回/月	218人
和風園	栄養改善教室	1回/月	122人

地域貢献活動

和風園	盆踊り	年1回	60人
あしや聖徳園	地域サポート施設 見守り事業	契約者希望	8人
あしや聖徳園	地域サポート施設 介護者支援	4回/年	41人
あしや聖徳園	朝日ヶ丘コスモス秋祭り	1回/年	570人
あしや聖徳園	岩園町焼き芋	1回/年	500人
あしや聖徳園	こえる場	1回/年	600人
あしや聖徳園	男クラブ	2回/月	120人
あしや聖徳園	一芸披露会	1回/年	100人
あしや聖徳園	岩園町自治会芋掘り	2回/年	80人
あしや聖徳園	わんだーらんど(ほっとかへんネットあしや)	1回/年	116人
あしや聖徳園	出張テラノ(ほっとかへんネットあしや)	1回/年	50人
甲武デイサービスセンター	つどい場スタンブラリー送迎	1回	7名
甲武デイサービスセンター	地域職場体験「はたらこか」の受け入れ	1回	1名
甲武デイサービスセンター	サマーボランティア受け入れ	3回	5名
甲武デイサービスセンター	トライやるウィーク受け入れ	2回	6名
にしのみや聖徳園	事業所紹介(自治会)	1回	40名
にしのみや聖徳園介護支援センター	地区高齢者の集い場「段上いきいきサロン」参加	偶数月(6回)	各40名程度
にしのみや聖徳園	るんるん段上ウォーク	1回	120名
にしのみや聖徳園	施設見学会(地区福祉委員会)	1回	30名
甲武地域包括支援センター	地域講座(自治会、老人会)	8回	25名程度
いまづ聖徳園	みなとカフェ	毎週木曜日	各10名前後
いまづ聖徳園	いまづ聖徳園まつり	1回	約40名
いまづ聖徳園	餅つき	1回	30名
いまづ聖徳園	ふくふくサロン今津	月～金	各14名前後
いまづ聖徳園	今津地区クリーンアップ作戦(地域清掃活動)	年2回	各10名前後
いまづ聖徳園	今津地区サマーフェスティバル(たご焼き出店)	年1回	多数
今津南地域包括支援センター	みなと教室(地域講座)	年1回	8名
今津南地域包括支援センター	今津地区 介護者の集い	年2回	28名
今津南地域包括支援センター	今津地区 高齢者元気まつり	年1回	約400名
今津南地域包括支援センター	今津水波町老人会 ゆうゆう会	年1回	22名
今津南地域包括支援センター	包括講座 ～「家族が認知症になったら」～・介護食の試食会	年2回	26名
今津南地域包括支援センター	用海地区 長寿の集い	年1回	約200名
今津南地域包括支援センター	用海地区 一人暮らし高齢者新春の集い	年1回	約100名
今津南地域包括支援センター	染殿町 モルック大会	年1回	約10名



職員数

(名)

施設名	正職員	契約・嘱託職員	派遣職員	非常勤職員	合計職員数
法人本部事務局	3	3	0	1	7
ひらかた聖徳園 (特別養護老人ホーム)	80	2	0	95	177
デイケアセンター	16	2	0	11	29
香里丘デイサービスセンター	7	2	0	12	21
グループホーム敬愛	2	2	0	6	10
介護支援センター	9	1	0	1	11
訪問看護ステーション	12	2	0	7	21
ヘルパーステーション	7	1	0	39	47
地域包括支援センター (牧野)	10	0	0	2	12
ひらかた聖徳園 小計	143	12	0	173	328
あしや聖徳園 (特別養護老人ホーム)	30	1	0	11	42
デイサービス リーブル	5	2	0	3	10
介護支援センター	6	1	0	0	7
ヘルパーステーション	8	0	0	16	24
訪問看護ステーション	4	0	0	2	6
地域包括支援センター	7	0	0	0	7
和風園	8	2	0	3	13
あしや聖徳園 小計	68	6	0	35	109
にしのみや聖徳園 (特別養護老人ホーム)	43	3	0	26	72
ケアハウス敬愛	0	0	0	3	3
甲武デイサービスセンター	7	0	0	16	23
介護支援センター	6	0	0	2	8
ヘルパーステーション	8	0	0	30	38
地域包括支援センター	5	0	0	0	5
にしのみや聖徳園 小計	69	3	0	77	149
いまづ聖徳園 (特別養護老人ホーム)	21	0	0	12	33
ケアハウス愛和	1	0	0	5	6
いまづ聖徳園デイサービス	5	0	0	5	10
今津南デイサービスセンター	9	0	0	19	28
介護支援センター	5	0	0	0	5
地域包括支援センター	6	0	0	0	6
いまづ聖徳園 小計	47	0	0	41	88
八尾しょうとく園	26	5	0	12	43
長野しょうとく園	28	7	0	15	50
しょうとく園 小計	54	12	0	27	93
ワークメイト聖徳園Ⅰ (就労継続)	11	0	0	6	17
ワークメイト聖徳園Ⅱ (生活介護)	10	0	0	2	12
みどりの風 (相談支援)	3	1	0	0	4
グループホーム聖徳	2	1	0	19	22
ワークメイト聖徳園 小計	26	2	0	27	55
ワークメイト西宮 (生活介護)	6	0	0	1	7
ワークメイト西宮 (就労継続)	7	2	0	2	11
ワークメイト西宮 小計	13	2	0	3	18
ワークメイト西宮聖徳園 (生活介護)	7	0	0	1	8
ワークメイト西宮聖徳園 (就労継続)	7	2	0	3	12
ワークメイト西宮聖徳園 (短期入所)	1	0	0	2	3
ワークメイト西宮聖徳園 (相談支援)	3	0	0	0	3
ワークメイト西宮聖徳園 小計	18	2	0	6	26
ワークメイトplus (生活介護)	5	1	0	1	7
ワークメイトplus (短期入所)	0	0	0	1	1
ワークメイトplus 小計	5	1	0	2	8
香里敬愛保育所	17	9	1	33	60
中振敬愛保育所	27	12	1	36	76
みずき敬愛保育園	16	8	0	39	63
あわら敬愛こども園	15	1	1	7	24
ファミリー芦原	5	0	0	0	5
児童家庭支援センター	2	0	0	1	3
あわら聖徳園 (小規模多機能)	4	1	1	3	9
グループホームあわら聖徳園	5	1	0	2	8
ふくい妊産婦支援センター	1	1	0	1	3
あわら聖徳園 小計	32	4	2	14	52
合計	538	76	4	514	1,132

令和8年3月31日 現在



社会福祉法人 聖徳園

法人本部事務局

〒573-0084 大阪府枚方市香里ヶ丘 4-17-1
TEL : 072-860-3100 FAX : 072-852-3370
<http://www.shotokuen.or.jp>

